

市原市社協
マスコットキャラ
「よつばちゃん」



第1回 よつばちゃんのフードパントリー

市原市社会福祉協議会では、子育て家庭を対象とした「よつばちゃんのフードパントリー」を8月28日(土)に姉崎保健福祉センター(アネッサ)で開催します。食品ロス問題に向けた取り組みの一環として、地域で収集したお子様用のお菓子や、家庭で使用できる食品等を無料で配布します。事前にお申し込みの上、お気軽にご参加ください。

開催日

2021年8月28日(土)
AM 9:30 ~ AM 11:30

会場

姉崎保健福祉センター (アネッサ)
ボランティアルーム・実習室 (市原市椎津1131)

対象者

姉崎・有秋地区に住む子育て家庭

※事前に申し込みが必要です。裏面の申込方法をご覧ください。
また、定員に達した場合は受付を終了させていただくこともありますので
あらかじめご了承ください。



※生活に関するご相談も会場にて受付いたします。お気軽に声を掛けて下さい。

お子様用のお菓子や保存食・レトルト食品等をお配りいたします。

配布品

穀類



お菓子



保存食



飲料



レトルト食品



裏面も見てね!

申込方法

来場いただいた全ての家庭に公平に配布するため、
事前の参加申し込みにご協力下さい！！

締切り8月20日

1. メールで申し込み

アドレス：food@ichihara-shakyo.or.com

メールに、お住まいの地区、氏名、世帯人数、お子様の人数をご記入の上、送信して下さい。
後日、確認した旨の返信をさせていただきます。

2. 電話で申し込み ※フードパントリー担当者を申しつけ下さい

電話番号：0436-24-0011（市社会福祉協議会の代表番号）

お住まいの地区、氏名、世帯人数、お子様の人数を確認させていただきます。
この電話で申し込み完了となります。

よつばちゃんのフードパントリーとは・・・

使えるのに使いきれない、余っている食品等（食品ロス）を地域の中で住民や企業等から
市社会福祉協議会で寄付を募り、必要としている家庭に無料でお渡しする取り組みです。

食品ロスの問題は食料資源の有効活用や地球温暖化の抑制につながり、全国的に注目されて
います。気軽なボランティア活動である食品等の寄付を通じて、「困ったときはお互いさ
まの地域づくり」を推進していきます！！

使い切れない食品を
寄付してみよう

生活に余裕が出たら
今度は私も協力しよう

困ったときは
お互いさまの
地域づくり

※寄付により集めた食品等を配布するため、必ずしも希望するものを
お渡しすることはできませんので、あらかじめご了承ください。

食品等も募集中！！

①姉崎保健福祉センター【通称：アネッサ】（椎津1131）

7月1日（木）～7月31日（土） 8:30～17:15

②有秋公民館（有秋台西1-3-2）

7月25日（日）～7月31日（土） 10:00～12:00

FOOD
BANK

募集しているもの

お菓子、保存食、レトルト食品、
お米、麺類、飲料

問合せ先



。。。たくさんのご参加・ご寄贈お待ちしております！



社会福祉法人

市原市社会福祉協議会

〒290-0075 千葉県市原市南国分寺台4丁目1-4

☎ 0436-24-0011（土日祝日を除く平日8:30～17:15まで）

✉ info@ichihara-shakyo.or.jp